

平成30年度新規研究課題

課題番号（2）

課題名：はなっこりー新品種等に対応した鮮度保持フィルムの
開発

研究期間：平成30～31年度

研究担当：経営高度化研究室

1 研究の背景

はなっこりーの生産販売に関する状況は、品種改良や葉付きの出荷、出荷期間の長期化等の変化がある一方、それぞれの条件に対応した鮮度保持用の包装フィルムの適正についての確認は実施しておらず、農業団体等から改善の要望がある。

2 目的

はなっこりー新品種等に適した鮮度保持フィルムを開発する。

3 研究内容

はなっこりー新品種等の生理的特性の解明とそれに対応した包装フィルムの検討

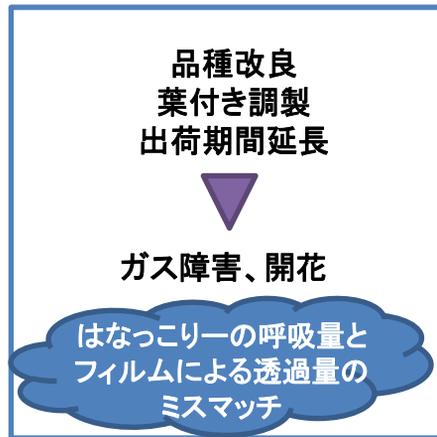
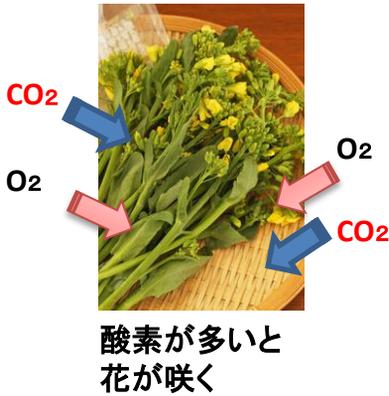
4 研究のポイント

はなっこりー新品種等に対応した鮮度保持フィルムに改善することで、鮮度保持期間がより長くなり、消費者に届くまでの品質が確保できる。

はなっこりー新品種等に対応した 鮮度保持フィルムの開発(H30~31)

経営高度化研究室

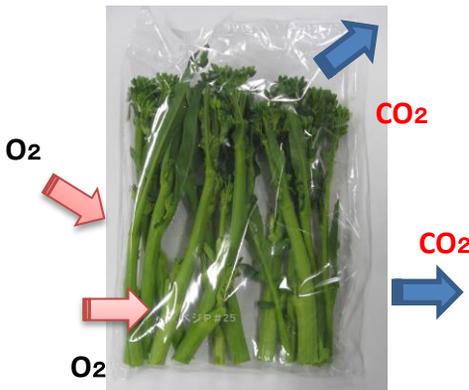
【現状と問題点】



【解決方法】

はなっこりーの新品種等にあつた袋にリニューアル

鮮度保持良好
(イメージ)



休眠
袋の中の酸素量と二酸化炭素量
のバランスが素晴らしい！



腐敗抑制
開花抑制

【成果の活用】

農業団体への情報提供・取扱
包装業社への情報提供・製袋

農家は安心して出荷